

平成 30 年 4 月 吉日

一般社団法人 日本創傷・オストミー・失禁管理学会 理事長
田中 秀子 先生 御侍史

一般財団法人 日本消化器病学会
理事長 下瀬川 徹



拝啓 陽春の候、皆様はますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また平素より、当学会運営にご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、4月19日(木)～21日(土)に、第104回日本消化器病学会総会を開催され、下記のとおり
メディカルスタッフ特別セッションを企画しております。
つきましては、貴学会のメディカルスタッフの皆さまにご参加頂きたくご案内申し上げます。も
し可能でしたら、会員の皆様にメール等でご連絡をしていただければ幸いに存じます。
尚、参加者におきましては、総会期間中の全セッションの視聴が出来ます。
末筆ながら、貴学会の益々ご発展を申し上げます。

敬具

【参加登録方法について】

添付の「メディカルスタッフ証明書」に必要事項をご記入の上、参加受付（専用窓口）にお越し
ください。参加費 3,000 円はそちらでお支払ください。

<http://www2.convention.co.jp/104jsge/medical/>

参加登録受付：京王プラザホテル 4階「花」前

4月19日（木） 7:45～18:00

4月20日（金） 7:15～18:00

4月21日（土） 7:15～15:30

なお、3000 円の参加費で全てのセッションを視聴することができます。

以上

【メディカルスタッフセッション開催概要】

会期：2018年04月21日（土）午前09時～11時

会場：京王プラザホテル 43F「スターライト」（第9会場）

<https://www.keioplaza.co.jp/>

テーマ： 消化器診療における病院から在宅へのチーム医療の現状と課題
～役割と守備範囲の最適化を目指して～

参加費：3,000円

司会：具 英成（甲南会甲南病院）

司会：高山 哲治（徳島大学大学院消化器内科学）

内容：

講演1. 「今後の在宅、地域包括ケアのゆくえ」（基調講演）

演者：三浦 公嗣（慶應義塾大学）

講演2. 「病院から在宅に向けた退院支援、看護の役割」

演者：熊谷 雅美（日本看護協会）

講演3. 「地域包括ケアにおける薬剤師の役割：入退院支援・病診薬連携の重要性」

演者：川上 純一（浜松医科大学薬剤部）

講演4. 「リハビリ診療のアウトカム評価のあり方について」

演者：神津 玲（長崎大学内部障害リハビリテーション学分野/
長崎大学病院リハビリテーション部）

講演5. 「病院から在宅及び地域包括ケアに向けた栄養療法の支援」

演者：濱田 康弘（徳島大学医歯薬学研究部疾患治療栄養学）

講演6. 「消化器疾患診療において“病院専門医”と“在宅医療を含めたプライマリ・ケア”の共同が果たす役割は？」

演者：山口 崇（甲南病院緩和ケア内科）

総合討論